診療情報等の開示について

診療情報等(個人情報)の提供、及び開示は、医療従事者の重要な責務です。当法人では、診療情報等を積極的に患者様・施設利用者様・サービス利用者様に提供し、共有することによって、相互に信頼関係を築き、より質の高い開かれた医療・介護・健康増進サービスを提供することを目指しています。

1. 診療情報等の利用目的

① 患者様・施設利用者様・サービス利用者様へ適切な医療・介護・健康増進サービスの提供のため
② 法人事務・管理を適切に行うため
③ 法令・行政上の業務の対応のため
④ 保険請求等の業務のため
⑤ ご家族への病状説明のため

上記に示した以外に、医療・介護・健康増進サービスの質向上や医療従事者の育成を目的として、次のような利用を行う場合があります。

① 当法人内部において行われる医学・看護学等の症例研究
② 当法人内部において行われる事故防止、及び医療・介護・健康増進サービスの質向上のための研究
③ 当法人内部において行われる学生の実習への協力
④ 外部監査機関への情報提供

2. 個人情報の安全管理のために講じた措置

当法人では、個人情報をより厳正に取り扱うため、JIS Q 15001 に準拠した個人情報保護方針を基に、個人情報保護に関する規程等を策定し、外的環境を把握した上で個人情報保護マネジメントシステムを運用しております。また、実際に個人情報を取り扱うにあたり、下記の組織的、人的、物理的、技術的の 4 つの観点より安全管理措置を講じております。

① 組織的安全管理措置
- 個人情報の取り扱いに関する責任者を設置するとともに、個人情報を取り扱う従業者及び当該従業者が取り扱う個人情報の範囲を明確化し、法や取扱規程等に違反している事実又は兆候を把握した場合の責任者への報告連絡体制を整備しています。
- 個人情報の取扱状況について、定期的に自己点検を実施するとともに、年２回内部監査を実施しています。

② 人的安全管理措置
- 個人情報の取り扱いに関する留意事項について、従業者に定期的な研修を実施しています。
- 個人情報についての秘密保持に関する事項を就業規則に記載し秘密保持に努めています。

③ 物理的安全管理措置
- 個人情報を取り扱う区域において、従業者の入退室管理及び持ち込む機器等の制限を行うとともに、権限を有しない者による個人情報の閲覧を防止する措置を講じています。
- 個人情報を取り扱う機器、電子媒体及び書類等の盗難又は紛失等を防止するための措置を講じるとともに、事業所内の移動を含め、当該機器、電子媒体等を持ち運ぶ場合、容易に個人情報が判明しないよう措置を講じています。

④ 技術的安全管理措置
- 個人情報を取り扱うシステム（端末）については、アクセス制御を実施して、担当者及び取り扱う個人情報の範囲を限定する措置を講じています。
- 個人情報を取り扱う情報システムを外部からの不正アクセス又は不正ソフトウェアから保護する仕組みを導入しています。

3. 手続き

診療情報等の開示は、原則としてご本人に開示します。予め、諸手続きが必要となりますので相談窓口にお申し出ください。ご本人以外の方が、診療情報等の開示を希望される場合は、ご本人のプライバシーを尊重することから確認の手続きが必要です。いずれにしても開示できない場合は、その理由をご説明させていただきます。

開示手続きについては以下の書類が必要です

① 個人情報開示請求書(相談窓口に様式が用意されています。ＨＰ上からもダウンロードできます)

② 本人又は代理人であることを確認できる公的文書(免許証など)

4. 費用

診療情報録等の開示には別に定めた費用をご負担いただきます。詳細については相談窓口にてご確認ください。

5. 相談窓口

個人情報に関するお問い合わせは、以下の窓口をご利用下さい。

医療法人北斗会　栃木県宇都宮市平出町 368-8

個人情報苦情対応窓口 028-664-1551

6. 認定個人情報保護団体に関して

当北斗会は、次の認定個人情報保護団体の対象事業者となっております。認定個人情報保護団体の名称及び、苦情の解決申出先は以下のとおりです。

※個人情報の取り扱いに関する苦情のみを受付ています。

認定個人情報保護団体の名称

一般財団法人　日本情報経済社会推進協会（ＪＩＰＤＥＣ）

苦情の解決申出先

認定個人情報保護団体事務局

住所・連絡先

〒106-0032 東京都港区六本木一丁目 9 番 9 号　六本木ファーストビル内

TEL　03 - 5860 - 7565／FAX　0120 - 700 - 779

法人の名称及び代表者：医療法人北斗会　理事長　藤沼 澄夫

個人情報保護管理者：診療技術部　篠崎 利一　028-664-1551